

事務連絡
令和7年5月16日

協議会 各位

四国運輸局 海事振興部
離島航路活性化調整官

国庫補助航路における人手不足の現状と課題に関する調査について

各協議会におかれましては、平素より国土交通省の海事行政に対しまして、ご理解ご協力いただいておりますことに感謝を申し上げます。

さて、我が国が人口減少局面に入ったなかで、四国においては少子高齢化が全国と比べいち早く進んでおり、様々な産業で人手不足が深刻化しております。公共交通事業におきましても同様に人手不足は深刻な問題となっており、四国内の国庫補助航路におきましては、船員不足による減船、減便という状況が発生する厳しい状況となっております。

国土交通省としましても船員の確保・維持に向け、関係法規の改正など各種対策を行っておりますが、依然船員の確保が厳しい状況が続いており、とりわけ国庫補助航路事業においては一層厳しい状況となっております。今後、事業を維持し離島住民の足を確保していくためには、人手不足の現状を踏まえた効果的な対策に取り組んでいく必要があると考えております。

このため、まずは、国庫補助航路事業における人手不足の現状や課題を把握するための調査を協議会として行い、当該調査の結果を基礎資料として活用し、国、自治体、事業者その他の関係者が連携し、対応方策を協議会の中で議論・検討していくことから始めてはと考えます。

つきましては、標記調査の実施および調査の内容について提案させていただきますので、本提案の趣旨をご理解いただき、各協議会において本調査の実施に向けてご検討いただけますようお願いいたします。

※添付物：人手不足の現状と対策に関するアンケート調査票（案）

人手不足の現状と対策に関するアンケート（案）

〇〇航路改善協議会

○事業者名

○連絡先【所属】

【担当者】

【TEL】

【E-mail】

■ 船員の人数、採用・離職状況等について、お教えてください。

① 船員の人数・年齢構成について、お教えてください。

・人数 男性 人、女性 人

・年齢構成 20代以下 人、30～50代 人、60代以上 人

② 採用ルート（方法）について当てはまる番号をご記入ください。

※新卒、中途採用者に関わらずご回答ください。

(1) ハローワーク（船員職業安定所含む）

(2) 求人サイト・求人広告

(3) 自社ホームページ

(4) 縁故採用

(5) 学校（高校、大学・短大・高専）への求人

(6) その他（具体的にご記入ください： ）

③ 退職者（定年退職を除く）の状況について、お教えてください。

・直近5年間の船員の退職者数について、お教えてください。

20代以下 人、30～50代 人、60代以上 人

・船員の主な退職理由について、当てはまる番号を2つご記入ください。

(1) 賃金が低い

(2) 労働時間が長い

(3) 休日が少ない

(4) 有給休暇が取れない

(5) 人間関係があわない

(6) 入社前後で勤務環境や労働条件にギャップがある

(7) ライフスタイルの変化（結婚、子育て、介護等）

(8) その他（具体的にご記入ください： ）

■ 船員の確保に関する取り組み等について、お教えてください。

④ 現在、船員確保のために取り組んでいることはありますか。当てはまる番号をすべてご記入ください。

(1) 賃上げ

(2) 労働時間の短縮

- (3) 休暇取得日数の改善
 - (4) 学校訪問
 - (5) インターンシップ実施
 - (6) 希望者の会社訪問受け入れ
 - (7) 海技者セミナー出展
 - (8) 管理部門（陸上）と現場（船員）とのコミュニケーションを図る
 - (9) 相談窓口・相談担当者の設置
 - (10) 福利厚生の実施（内容： ）
 - (11) その他（内容： ）
 - (12) とくに取り組んでいない
- ⑤ 上記④の (1)～(11) の取り組みをされている場合、船員の確保・定着に効果があったと感じられるものから順に番号を2つご記入ください。
- ⑥ 同じく、上記④の (1)～(11)の取り組みをされている場合、どのような問題点、課題がありますか。当てはまる番号をすべてご記入ください。
- (1) 原資が不十分
 - (2) 人員が不足
 - (3) ノウハウがない
 - (4) その他（内容： ）
 - (5) とくに問題、課題はない

■ 船員の人手不足の状況等について、お教えてください。

- ⑦ 現在、船員は不足していますか。当てはまる番号をご記入ください。
- (1) 不足している
 - (2) 適切である
 - (3) 余っている
- ⇒「(1)不足している」と回答された事業者にお聞きします。
- ・特に不足感が強い職種は何ですか。
※記載例：40代機関士がいない
 - ・また、あと何名の船員が必要ですか。（できれば職種ごとの人数をご記入ください）

⇒⑦で「(1)不足している」と回答された事業者にお聞きします。

船員の人手不足の原因は何ですか。主なものから順に2つご記入ください

- (1) 賃金が低い
- (2) 労働時間が長い
- (3) 土日祝に勤務がある
- (4) 休日が少ない
- (5) 有給休暇がとれない
- (6) 条件に見合った人材から応募がない
- (7) 乗客とのトラブルが多い
- (8) 始発便が島発であり、島に居住する若しくは島で寝泊まりする必要がある

(9) その他（内容： ）

⇒⑦で「(1)不足している」と回答された事業者にお聞きします。

人手不足により現在、事業への影響が生じていますか。

生じている場合、具体的な影響とは何ですか。当てはまる番号をすべてご記入ください。

※特に影響がない場合は、記入不要です。

- (1) 航路休止・廃止
- (2) 減便
- (3) 残業増加、休日出勤
- (4) 有給休暇が消化できない
- (5) その他（内容： ）

⑧ 将来的に、船員の人手不足が見込まれますか。当てはまる番号をご記入ください。

- (1) 不足が見込まれる
- (2) 今後も適切な状態を保持できる
- (3) 今後も余剰が見込まれる

⇒「(1)不足が見込まれる」と回答された事業者にお聞きします。

不足が見込まれる時期はいつ訪れると想定されていますか？またその理由は何でしょうか？そして、特に不足する、または確保が困難と思われる職種は何ですか。

※記載例：3年後には機関長の定年退職が予定されており、機関士の採用に苦慮すると思われる

⇒⑧で「(1)不足が見込まれる」と回答された事業者にお聞きします。

今後、船員を確保するためにネックとなる原因は何ですか。主なものから順に2つご記入ください

- (1) 賃金が低い
- (2) 労働時間が長い
- (3) 土日祝に勤務がある
- (4) 休日が少ない
- (5) 有給休暇がとれない
- (6) 条件に見合った人材から応募がない
- (7) 乗客とのトラブルが多い
- (8) 始発便が島発であり、島に居住する若しくは島で寝泊まりする必要がある
- (9) その他（内容： ）

⇒⑧で「(1)不足が見込まれる」と回答された事業者にお聞きします。

人手不足により、将来的に事業への影響が生じると思われますか。

生じる場合、具体的な影響とは何ですか。当てはまる番号をすべてご記入ください。

※特に影響が見込まれない場合は、記入不要です。

- (1) 航路休止・廃止
- (2) 減便

(3) 残業増加、休日出勤

(4) その他（内容： ）

- その他、船員、その他の陸員等の人手不足、人材確保について、問題や課題、今後懸念されることがありましたら、お教えてください。

- 船員、その他陸員等の人材確保に対応する観点からの行政（国・自治体等）に対するご要望がありましたら、お教えてください。